

中心市街地活性化 全国勉強会 2025

中心市街地活性化協議会の関係者が相互に情報共有・ネットワーク形成を図り、地域間の交流や各地の課題解決の手がかりを得ることを目的に開催します。

テーマは『**持続的なエリアの活性化**』とし、これからの中心市街地、商店街活性化の考え方や方向性等について紹介します。また、テーマ別グループディスカッションを通して、これからの中心市街地活性化について考える機会とします。

開催日時 **2026. 2. 2** [月]
10:00～16:50

参加無料 (事前申込制・先着50名)
※オンライン配信は実施しません。

会場 **東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
9階 (中小機構本部会議室)**
地下鉄日比谷線 [虎ノ門ヒルズ] 駅A2a出口より徒歩約5分

お申し込み

申込締切 **2026.1.23** [金] 17時必着

プログラム詳細・参加申込の入力フォームはこちら

中心市街地活性化協議会支援センターホームページ「まちかつ」
<https://machi.smrj.go.jp/>

まちかつ

検索



←こちらのQRコードから、直接参加申込フォームに入力できます。

※本勉強会の対象者以外からのお申し込みについてはお断りすることがございます。

対象者 全国の中心市街地活性化協議会及び協議会
設立検討地区における事業実施関係者
(行政、商工会・商工会議所、まちづくり会社、中心市街地
整備推進機構、商店街、民間事業者など)

プログラム

- 開会 10:00
- 10:10～10:40 「中心市街地活性化施策について」
内閣府 地方創生推進室 次長 羽白 淳氏
- 10:45～11:15 「地域の課題解決によるまちづくり」
経済産業省 中小企業庁 経営支援部商業課長
/中心市街地活性化室長 伊奈 友子氏
- 11:20～11:50 「まちづくり施策について」
国土交通省 都市局 まちづくり推進課
官民連携推進室長 太田 裕之氏
- 13:00～16:30 事例学習・グループディスカッション
※2テーマに参加可能
1回目 13:00～14:30
2回目 14:45～16:15
- 16:30～16:45 中小機構の支援策について
- 閉会 16:50

※講演者、講演内容等は事前の予告なく変更する場合があります。

主催 中心市街地活性化協議会支援センター
(独立行政法人中小企業基盤整備機構内)

※中心市街地活性化協議会支援センターは、日本商工会議所、全国商工会連合会、
全国中小企業団体中央会及び全国商店街振興組合連合会の協力をもって設置及び
業務等を行っています。

お問い合わせ
独立行政法人中小企業基盤整備機構 (中小機構)
高度化事業部 まちづくり推進室
(中心市街地活性化協議会支援センター)
E-mail kyogikai@smrj.go.jp

グループディスカッション

- まちの活性化を進めるうえでの課題をテーマに、相互に自地域の課題を持ち寄り、共通のテーマでディスカッションを行うことで、課題の共有と課題解決の方向性を探ります。
- 1参加者につき2テーマのディスカッションに参加いただけます。各回につき、第2希望まで申し込み用紙に記入してください。 ※参加希望者が多い場合、別のグループへの参加をお願いすることがあります。

グループ	テーマ
A	インバウンド・観光 「チャンスをつかもう！無理なくできるインバウンド・観光対応」
B	地域ブランディング 「その地域ブランドは、なぜうまくいかないか？」
C	エリアマネジメント 「自分たちでつくるまちの未来と運営のポイントを知りたい」
D	人材の発掘・巻き込み 「人材のを見つけ方や、内外の人材の巻き込み方を知りたい」
E	収益事業 「商店街やまち会社ができる様々な収益事業について知りたい」

ファシリテーター紹介

※50音順



東 明治氏 (株)商業タウンマネジメント 代表取締役

「創業支援」「空き店舗対策」を中心に主に北関東から北九州まで商店街、市場、中心市街地などを飛び回る日々。コロナ禍の2021年から栃木県鹿沼市で仲間たちと空き店舗対策の具現化の一環として『チャレンジキッチン串カツJu-So』も展開中(弊社関東支店)



石上 僚氏 (株)みらいもりやま21 ゼネラルマネージャー

まちづくり会社職員として、ほぼ立ち上げから、ある種独特な組織のマネジメントしてきた。「儲かる」「儲からない」に明確に線引きをする中で、様々な事業を実施することで、まち会社の存在価値を内外に認めさせてきた。



伊藤 大海氏 まちづくりLand for Next Generations.代表

妄想・構想を資源発掘、人材巻き込み、動機付けといった内発的な取り組みをデザインし、計画・実行していく支援を各地で行う。中間支援だけではなくタウンマネージャーや全国公募副市長級特別職など、民と公それぞれの立場からの取り組みも。



岡本 真司氏 (株)SORTIE 代表取締役

歴史的町並みの保存・再生をきっかけに中心市街地にも関わり25年超。商業活性化ソフト事業、再開発ビル商業計画、タウンマネージャー業務等に関わる。「報告書に載らないまちづくり」を大切にして、地域の自立・成長を促す支援を心掛ける。



小口 英二氏 たじみDMO COO

まちづくり会社と観光協会が統合した組織において、中心市街地活性化と観光の振興に取り組む。地域の発信拠点となるヒラキビルなどリノベーションによる魅力づくりや地域内の合意形成への取り組みを現場の実務者として行っている。



下田 孝志氏 山形まちづくり(株) 常務取締役

これまでの常識にとらわれない柔軟な発想で、活性化へ向けたアイデアを次々と事業化。地域の魅力や価値の向上を図るため、暮らしの視点や日常の豊かさを重視した独自の取り組みを進めており、若年層からのまちづくり人材育成にも携わる。



鈴木 等氏 空間事業制作所 代表

北海道を中心に、中心市街地の計画づくりから事業化まで、公共施設を含む大型プロジェクトから空き家・空き店舗活用まで、地域の特性を生かした官民連携事業の推進をサポート。次の世代へ向けたまちづくりに挑戦しております。



竹林 晋氏 有限会社テイクスペース 代表取締役

小売サービス業を営みながら、全国で地域・商店街のビジョンづくりや活性化事業の企画、サポートなど面で取り組む事業と個店を繁盛店にする支援の両方を実践してきた。また、そのノウハウを全国の支援機関向けに提供している。



長坂 泰之氏 流通科学大学商学部教授

商業集積エリア(商店街、地域SC、中心市街地、津波被災地等)のハード・ソフトの整備・再生・復興支援が専門。著書に中心市街地活性化のツボ(単著)、復興陸前高田〜ゼロからのまちづくり〜(共著)他。中小企業診断士、地域活性化伝道師。



矢部 久智氏 (協・連)岡山市表町商店街連盟 理事 表町エリアマネジメント(株)代表取締役

地元商店街で文房具店を営む。商店街役員として活動する傍ら、まちづくり会社「表町エリアマネジメント(株)」を設立。また、全国初の手続き委託型免税店の整備により地方都市でも無理なく持続できるインバウンド対応を実現している。